

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	発達相談支援センターココベリ 児童発達支援		
○保護者評価実施期間	2025年 12月 1日		2026年 1月 9日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	25名	(回答者数) 23名
○従業者評価実施期間	2025年 12月 1日		2026年 1月 9日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7名	(回答者数) 7名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 3日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	5領域及び支援の質の向上に向けて、小集団と個別活動を実施後に支援や活動詳細に関して振り返りを継続して実施している	専門職、経験豊富な保育士、児童指導員を中心に支援実施後に振り返りや利用者の状況把握を定期的に取り入れている	専門職を活かし、個々に応じた支援の充実が図れるよう活動やプログラムの工夫を継続していく
2	家族支援の展開	年長児向けの事業所内相談を5月、12月に開催 難聴自未達の事業所内相談を10月、2月に開催 ※参観会→今年度中止	移行支援や地域支援に繋げられるよう家族支援の展開を行いながら、相談支援専門員とも協力し、安心して移行できるようつなげていく
3	移行支援（家族支援含む）の展開	年長児を対象とし、5月・12月に事業所内相談を実施して、移行先や繋ぎ、共有等を保護者、関係機関と実施している 移行シートも保護者と一緒に作成し、就学がスムーズにいくよう支援を行っている	放デイ先との共有は前年5月頃から実施しているが最終受入決定まで時間を要している スムーズに移行ができるよう年間計画での共有を図り、体験の場の提供や移行まで安心できる環境の整備を進めていく

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保育園や幼稚園等との情報共有は送迎時を含め適宜行っているが、交流機会が少ない	交流方法等検討しているが、園側の都合等もあり、実施には中々結びついていない	他事業所の取り組み事例等を参考に実践に取り入れていきたい 自立支援協議会やこども部会等にも積極的に参加し、情報共有を図っていく
2	マニュアル類や非常時の対応の認知が低い	実施した様子やマニュアル類の周知が保護者へしっかり伝えきれていない	会社非情報もある為、全事業所で共有し、周知方法を改め検討していく
3	自己評価の結果の周知方法	施設のスペースや職員の配置の適正、父母の会等において周知の方法や開催手法の検討が必要	新規契約時に必要概要や広報の用紙を配布し、説明は出来ているが、継続的な場面での周知法（HP, お便り）等を検討していく